



2024年度 **7月号**

『放デイを考える』

今年も暑さを感じる時期になりました。梅雨入りが遅いようですが、道端のアジサイはもう満開に咲いていますね。夏はすぐそこまで来ています！！

さて、先月号では就学準備について触れました。小学校入学後、学校が終わると、すぐ帰宅する子もいれば、学童クラブに行ったり、または放課後等デイサービス（以下「放課後デイ」）を利用する子もいたりします。今回は、この「放課後デイ」について、少し掘り下げてみます。

放課後デイは、年長さんまでのみなさんがいっぽぼを利用しているのと同じように、受給者証に基づいた「通所支援サービス」として位置づけられています。よく「学童クラブと同じですか？」という質問を受けることがありますが、同じではありません。大きく違うのは、放課後デイは「支援」を基本としたサービスだということです。そのため、受給者証がないと利用できませんし、また、利用する一人ひとりには「支援計画」が作成され、それに基づいて支援がなされます。学童クラブと同じように放課後の「居場所」としての意味合いもありますが、それだけでなく、様々な活動を通して生活習慣や認知、運動、コミュニケーション、社会性などの発達を促していくことも、放課後デイの大きな役割です。

近年、放課後デイを運営する事業所はたくさんできており、それぞれにいろんな特色やサービスがあります。毎年、年長さんの中には、就学準備と並行して放課後デイの利用を検討するご家庭も増えています。1年生になると、お子さんにとっては周りの環境ガラッと変わり、まずは学校生活に慣れることに親子共々神経を遣うはずですが、そんな中、放課後デイを利用する際には、お子さんの負担も考えつつ、お子さんに合ったところで、放課後の時間を有意義に過ごせそうな場所をポイントとして選んでいけると良いですね。一週間の中でどれくらい利用するか、学童クラブの利用も合わせて考えるか、放課後は家でゆっくりできた方がよいかなど、いくつかある選択肢の中からお子さんとご家庭の状況に合わせて放課後の過ごし方を決めていくのが良いと思います。

ちなみに、いっぽぼの放課後デイについては、夏休み明けごろから年長さんに向けて情報発信していきます。

児童発達支援センターいっぽぼ
Tel:042-851-2860 / Fax:042-851-2861
E-MAIL jidou_ippo@tomoni.or.jp
HP



お知らせ・お願い

①受給者証について

受給者証が更新され、新しいものが届いた際は、いっぽぼまでお持ちくださいますよう、ご協力をお願いいたします。

②水遊びについて

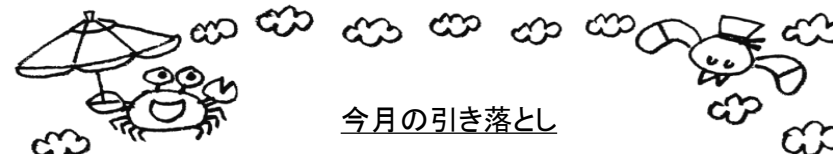
7月から水遊びを活動で行います。

当日の荷物については、各クラスでお知らせいたしますので、ご確認をお願いいたします。

③防犯訓練について

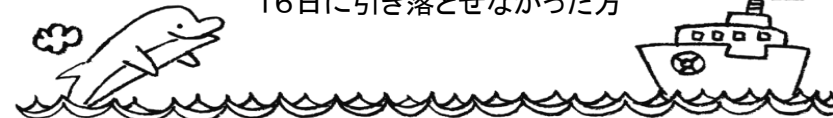
7月31日（水）10：30～防犯訓練を予定しています。

当日は相模原北警察署の方にお越しいただいて、不審者対応訓練の指導をしていただく予定です。お子さんたちには避難等の動きで参加していただきます。



今月の引き落とし

- 7月16日（火）・・・引き落とし日
5月分利用料金
5月分給食費等実績分
- 7月26日（金）・・・再引き落とし日
16日に引き落とせなかった方



遠足に行ってきました

～毎日クラス～

毎日クラスでは、6月3日に麻溝公園へ遠足に行ってきました。前日までは雨模様でどうなるかと心配でしたが、当日は何とかお天気も回復しました。親子でいっぼのバスに乗って公園に向かい、公園の滑り台・アスレチック・砂場で遊んだり、みんなでお弁当を食べたりして楽しく過ごしてきました。



7月の予定

☆全クラス共通

- 13日(土)親子プログラム(体操教室)
- 15日(月・祝)お休み
- 17日(水)避難訓練
- 31日(水)防犯訓練

☆毎日クラス

- 7日(金)七夕会
- 22日(月)保護者登園日・誕生会
- 23日(火)身体測定

☆就園一日クラス

- 8(月)～12(金)各クラス保護者登園日

親子プログラム

～音あそび～

6月8日土曜日に音遊びを行いました。当日は音楽療法士の先生をお招きして、親子で楽器遊びやリズムに合わせた身体遊びを楽しみました。4部制でしたが、各回5～6名と少人数でのびのびと参加していただきました。



～夏にかかりやすい病気～

夏かせの原因の代表であるエンテロウイルスやアデノウイルス等は、高温多湿を好み、感染すると下痢や腹痛・激しい咳等の症状がみられます。他にも「ヘルパンギーナ」「手足口病」「プール熱」等が夏にかかりやすい病気です。手洗いうがい、十分な食事と睡眠、体を冷やしすぎない、疲れた日は早く寝ることで免疫力を高めて予防につながります。

手洗いが苦手なお子さんは消毒液をつけたタオルで拭きとりをする等の妥協策も良いかもしれません。

いっぼでは受け入れの際に、お子さんの視診をし、活動中も普段と様子が違う際にはご家庭にご連絡をして確認をさせていただきながら体調管理をしています。親御さんの「あれ?いつもと違う?」といった些細な気づきを、是非職員にも共有してください。

